

特別会計

(単位:万円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	74億1,417	74億1,228
後期高齢者医療事業	20億5,679	20億2,409
土地区画整理事業	14億5,978	12億8,472
企業用地造成事業	1億3,494	1億2,886
公共用地対策事業	5億9,400	6,220
下水道事業	25億3,617	21億7,720
三谷町財産区	5,974	2,243
西浦町財産区	1,346	1,063
合 計	142億6,905	131億2,241

企業会計

(単位:万円)

会計名		収益的	資本的
水道事業	収入決算額	19億7,156	2億9,516
	支出決算額	17億9,012	9億8,902
病院事業	収入決算額	77億4,720	7億4,351
	支出決算額	77億6,366	12億 384
モーターボート競走事業	収入決算額	975億8,900	15億
	支出決算額	922億9,838	24億8,819

モーターボート競走事業会計は、病院事業会計に15億円、下水道事業特別会計に7億円、土地区画整理事業特別会計に2億円、合計24億円を繰り出しました。

健全化判断比率・資金不足比率

平成30年度決算における算定の結果、財政の健全度を表す健全化判断比率の4指標はすべて「早期健全化基準」と「財政再生基準」を下回っており、市の財政は健全性を確保できています。また公営企業会計でも資金不足比率はすべて基準を下回っています。

(単位:%)

健全化判断比率	蒲安市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.64	20.00
連結実質赤字比率	—	17.64	30.00
実質公債費比率	-0.2	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

※実質赤字額・連結赤字額がない場合または実質公債費比率・将来負担比率が算定されない場合は、「—」と記載しています。

(単位:%)

資金不足比率	公営企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
	水道事業会計	—	20.0
	病院事業会計	1.5	20.0
	モーターボート競走事業会計	—	20.0
	下水道事業特別会計	—	20.0
	企業用地造成事業特別会計	—	20.0

※資金不足比率がない場合または資金不足比率が算定されない場合は、「—」と記載しています。

■健全化判断比率

次の4つの指標で、財政状況を判断します。

①実質赤字比率

一般会計などにおける赤字の程度を示す指標（大きいほど赤字額が多く、財政状況が厳しい）

②連結実質赤字比率

市の全会計を対象にした、市全体としての収支状況を示す指標

③実質公債費比率

借入金の返済額などの大きさを示す指標（大きいほど返済以外に使えるお金が少ない）

④将来負担比率

一般会計などの借入金や、将来負担すべき実質的な負債の程度を示す指標（大きいほど財政が圧迫される可能性が高い）

■資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額を示す指標（大きいほど経営状況が厳しい）